

豊後大野市清川地区

道の駅を中心とした生活支援サービス等の展開

地区の概要

所在地：豊後大野市清川町
 構成集落数：10集落
 世帯数：924世帯
 高齢化率：46%

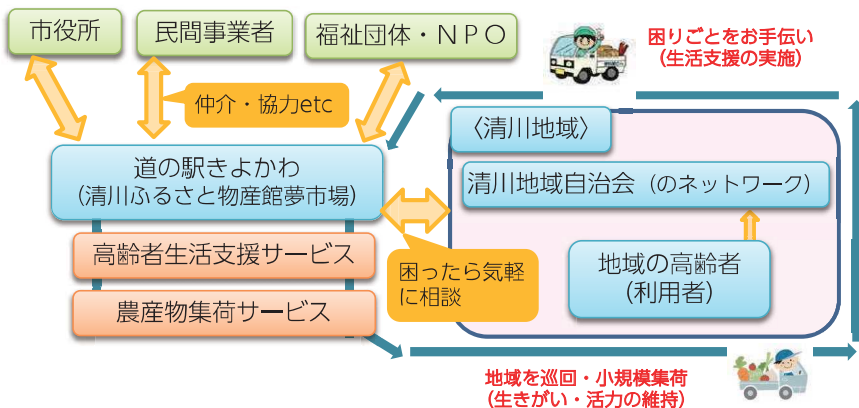
平成29年4月時点

取組のきっかけ

道の駅きよかわは、地域で生産される農産物や加工品を直接消費者に販売することで、農業者の生活と生きがいを守り、活力維持に努めてきた。道の駅の売上げを伸ばすとともに、農業生産者減に対応して、モモやトマト、金ごまなどを生産する農業法人を立ち上げた。急速に進む過疎・高齢化の中で、地域内の移動販売にも着手した。

また車の運転が不安なことなどを理由に、道の駅への出荷が出来ず、離農を考える人が出てきたことから、農産物の集荷を兼ねた見守りや庭の草刈りや自宅の清掃などの生活支援サービスも開始することとした。

地域課題解決の取組イメージ



清川ふるさと物産館夢市場

活動拠点 豊後大野市清川町砂田1574-1

施設概要 道の駅

主な取組

- ①道の駅きよかわの運営
- ②移動販売車の運行
- ③高齢者生活支援サービス
- ④農産物集荷サービス など



取組の検討・実施

【見守りを兼ねた農産物集荷サービス】

- ・地域を巡回し、庭先野菜なども含む農産物を集荷。



【移動販売】買い物弱者支援に貢献

【生活支援サービスの実施】

- ・相談窓口を開設し、困り事のお手伝いを行うサービスを実施。

地域の声

- ・「道の駅きよかわ」だと安心して相談やお願いができる。
- ・こまめに地域を回って、何もなくても声をかけてくれ、会話を交わすことも楽しみ。
- ・農産物を集荷してくれて道の駅で売ることができるようになり、やりがいが増えた。

今後の方針

- ・移動販売、農産物集荷に生活支援を上手く絡ませ、活動を続けていきたい。
- ・中長期的な視点のもとで事業を継続し、地域の活力維持への貢献を目指す。